

美濃市古城山環境保全モデル林で「薪小屋作り体験」が開催されました。

平成30年12月16日(日)、美濃市吉川町にある古城山環境保全モデル林(ふれあいの森)で、古城山環境保全モデル林協議会主催による「薪小屋作り体験」が開催され、6名(うち子供3名)が参加しました。

薪小屋作りの材料は事前にモデル林内で伐採したカシの木を使いました。手順は決められた寸法にのこぎりで切り、ほぞを作成するためにセンで細くし、テノンカッターで切削、ドリルでほぞ穴を開け、組み立てます。

薪小屋は自然の木を利用したもので、唯一無二であり、今後、モデル林で実際に利用されます。

昼食は釜炊きご飯とかぶらと白菜のシチューをいただきました。



一昨年、去年作った薪小屋の前で材料を選定



寸法にあわせて切り取り



センでテノンカッターが入る太さまで切削



テノンカッターでほぞを作成



ほぞ穴の作成



自然の木を利用した薪小屋の骨組が完成

皆様から「薪小屋を作りたかった。」「作業が大変だったが、楽しかった。」「電動工具の素晴らしさ(楽、速い)がわかった。」等の感想をいただきました。